

2022年度洛東ブロック宣教司牧計画実施計画

2022年1月29日開催の洛東ブロック会議で決定

教区優先課題	<p>京都教区は、21世紀を迎え、次の5つを宣教の優先課題として取り組みます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 共同宣教司牧を推進して、果敢に福音宣教する教会共同体になっていきます。 2. 滞日外国人の人々と連帯し、多国籍の教会共同体を作ります。 3. 青少年の育成に力を入れます。 4. 信徒の生涯養成と、信徒の奉仕職を充実させていきます。 5. 「社会と共に歩む教会」として、社会の弱者と連帯し、社会の正義と平和の問題に取り組みます。
--------	--

長期計画	2021年4月1日から2026年3月31日まで
	1. ブロック全体に開かれた分かち合いの場を設け、小教区間のつながりを深めていく。
	2. 各小教区固有の学び、祈り、活動（地域との交わり、国際協力など）、交流行事をブロック共同体の福音宣教活動として共有する。
	3. ブロック内小教区の多様性を活かしながら、ブロック全体として取り組める福音宣教の可能性を模索する。

長期計画1	年間計画1-1. 中高生・青年の集いを行う。
	年間計画1-2. 「いのち・平和・環境」の集い（分かち合い）を行う。
長期計画2	年間計画2-1. 「コロナ時代を生きる信仰」をテーマに四旬節黙想会を行う。
	年間計画2-2. 「病者の日」（ミサ）を行う。
	年間計画2-3. 国際交流を行う。
長期計画3	年間計画3-1. 平和旬間行事を行う。
	年間計画3-2. 「防災の日」を設ける。
	年間計画3-3. 「エコロジー」の取り組みを行う。